# 令和6年度 第1回高知大学医学部後援会理事会議事要録

- 1. 開催日時 令和6年11月30日(土)12:30~13:25
- 2. 開催場所 高知大学医学部 特別会議室
- 3. 出席者

【後援会役員】 岡林会長、西岡副会長、秋森理事、西森理事、筒井理事、安川理事 橋詰理事、野中理事、溝渕理事

【本学役員等】 井上医学部長、數井副医学部長、藤本医学科長、片山医学部・病院事務部 長

【本学陪席者】 刈谷学生課長、渡邉学生課長補佐、山脇学生支援係長、溝渕学生支援係員 **欠席者** 

【後援会役員】 深田副会長、澤田理事、岡﨑理事、市川理事、武内理事

### 4. 開会

岡林会長及び井上医学部長から挨拶を行い、刈谷学生課長による資料確認の後、岡林会長により議事を進行した。

## 5. 議事

岡林会長から、資料1の役員名簿記載内容について、誤り等がある場合は事務方に連絡するように依頼した後、新役員の紹介が行われ、野中理事、溝渕理事から挨拶を行った。

## (1) 議題1 令和6年度医学部後援会費の収支状況(中間報告)について

山脇学生支援係長から資料2に基づき、各費目における項目ごとに収入金額及び支出金額の 内容について報告した。

井上医学部長から、事業経費①教育奨励費「共用試験に伴う補助」に記された「OSCE」試験の実施詳細について説明があり、この試験に不合格の場合、学生は実習に進めないことから、今後は再試験受験者の再試験にかかる費用等の補助及び試験実施スタッフに対する支援を検討していただく場合があることを説明した。岡林会長から、今年は20万円の予算であるのでもし必要とされる場合は予備費により対応することを説明した。

井上医学部長から、会費未納者への対応について提起され、溝渕学生支援係員から、現在は 8月に納付依頼状を送付していることを説明した。西森理事から4月にも納付依頼を行うこと が提案された。

#### (2) 議題2 後援会積立金及び定期預金について

山脇学生支援係長から資料3に基づき、「学生緊急援助積立金」および「西医体当番積立金」 の積み立て状況、「後援会定期預金」の預け入れ銀行に関する説明をした。

# (3) 議題3 その他

## ・第2回後援会理事会及び令和7年度総会の日程

岡林会長から資料4に基づき、第2回後援会理事会を令和7年3月30日(日)に予定していることを報告した。

### その他

- ・秋森理事から、学生が居残り勉強をしている際の空調について質問があった。渡邉学生課課長補佐から、空調は集中管理となっており、冷房時期・暖房時期については大学で定めているが授業終了の18時までとなっている。ただ、6年生勉強部屋や、その他必要に応じて申請により使用できる場合がある旨の説明があった。
- ・秋森理事から、追試験の答案について、教員からのサポート・フィードバックについて質問があった。岡林会長から、学生が自分から教員のところに行って確認することが必要であることが説明された。井上学部長から、出席日数が足りていない場合は受け入れられないことを説明した。
- ・西森理事から、病院事務の方は派遣が多いので入れ替わりが多いと聞いたが、それに伴い看護師にも負担がかかり必然的に医師にも負担がかかるのではないか。その結果、附属病院に残る学生が少なくなっているのではないかと質問があった。片山医学部・病院事務部長から、病院についてはニチイ学館に業務委託をしている。職員等の欠員者については非常勤職員を募集しているが応募が無い場合は派遣に頼ることとなっている。派遣職員については大学から直接指導ができるが業務委託については直接指導できないのが現状であるので確認し必要があれば委託業者にその旨を伝えていくこととすることを説明した。